

地方発明表彰は、社団法人発明協会(現公益社団法人発明協会)により大正10年に創設され、各地方において優秀な発明を完成された方々、実施化に尽力された方々、発明等の指導、奨励、育成に貢献された方々を顕彰することにより、発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、毎年実施されています。

今年度は、本県から下記のとおり受賞が決定しました。

	受賞名	受賞者	発明名称	区分	概 要
1	中小企業庁長官奨励賞	有限会社 サガラ印刷所 相楽博之	誤作動を解消したカラー 印刷マウスパッド	特許	光学式マウスの照射光と可視光の波長が異なることを利用して、マウスパッド印刷面の視認性に影響を与えずに光学式マウスの誤作動を解消する技術。 可視光透過性を有し、かつ、光学式マウスからの照射光に対して所定の反射率を有する透過層と、その下側に配置され可視光透過性を有し、かつ、光学式マウスからの照射光に対して、所定の吸収率を有するフィルタ層と、下側に背馳される基材層もしくは机等からの基本構成は、基本的着想が新規である。 光学式マウスのトラッキング能力を低下させることなく、色の制限のない任意のデザインの印刷面を形成できる。 また、基材層上に電磁波遮蔽体、デザイン面を形成してからフィルタ層及び透過層を印刷手段により形成でき、製造工程を大幅に簡略化できる顕著な効果がある。
2	奨励功労賞	黒澤茂	—	奨励 功労	福島県ハイテクプラザの所長を務めていた平成21年度から3年間にわたり、福島県発明協会の副会長(副支部長)として、福島県発明展の開催、運営に努める等の福島県における発明の奨励、青少年の育成、及び知的財産権制度の普及、活用推進に貢献した。

《表彰式》 平成24年11月14日(水)14:00から、青森市のアラスカ会館で行われます。(青森市新町1-11-22 電話017-723-2233)

《問い合わせ先》 一般社団法人福島県発明協会(電話 024-959-3351)

◆◆◆◆◆ 『地方発明表彰』とは ◆◆◆◆◆

- 主催
公益社団法人発明協会
- 後援
文部科学省、特許庁、中小企業庁、日本弁理士会、各経済産業局、担当県(今年度の東北地方の担当県は青森県)
- 事業の趣旨
各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、大正10年より実施。
全国を8地方に分け、各地方において優秀な発明、考案、意匠を完成された方々、発明等の実施化に尽力された方々、発明等の指導・奨励・育成に貢献された方々の功績を称え顕彰。
- 表彰
 - 発明等に関する表彰
 - ・特別賞 文部科学大臣発明奨励賞、特許庁長官奨励賞、中小企業庁長官奨励賞、東北経済産業局長賞、発明協会会長奨励賞、日本弁理士会会長奨励賞
 - ・県発明協会会長賞
 - ・発明奨励賞
 - 実施に関する表彰
 - ・実施功績賞
上記特別賞の対象となった発明等が法人の場合に、その実施化に功績のあった法人代表者に贈呈(発明者等と代表者が同一の場合は除く)
 - 発明奨励に関する表彰
 - ・発明功労賞
発明協会事業を通じ、発明の指導、奨励、育成に多年にわたり尽力し、顕著な功績のある方に贈呈